

平成22年度

自動車用品小売業協会決算報告

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

平成22年度事業報告について

平成22年度事業報告

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

期首にたてた事業計画についての取組状況および結果報告

テーマ「競争と協調」

1、 組織力の強化について

業界団体として活動をさらに活発化していく事を目的に、会員社加盟促進を行い、組織強化に取り組み、正会員1社、賛助会員12社の入会となりました。

2、 会員社へのメリット提供について

協会としてのメリットを生かし、会員社の経営面・運営面でメリットのある活動、情報提供に取り組みました。具体的には4月にフローアマット啓発ポスターの配布、不正改造防止ガイドラインの改訂、省エネ法に伴い原単価の協会統一、産業廃棄物広域再生利用指定制度経過措置廃止にともない一般廃棄物と産業廃棄物区分について検討いたしました。

震災時には行政発表事項を共有しております。

3、 勉強会の実施の取り組み

社会情勢を踏まえて、会員社にメリットのある勉強会を企画実施致しました。

①EV関連では、電気自動車試乗勉強会、次世代自動車の現状と今後について。

②法令関係では、著作権法、廃掃法、省エネ法等の研修会。

③店舗運営関連では万引防止システムの研修、担当者の育成教育、労働災害関連の勉強会を実施しました。

4、 環境への取り組み

環境問題の取り組みとして、CO2削減を目的とした活動を実施致しました。各社の取り組み内容を共有し、レジ袋削減活動のフォロー、省エネ法上の原単価統一を実施し会員社間での数値を明確にしました。

また、産業廃棄物処理業者の視察を行い、業者選定の目安について勉強会を実施致しました。

5、 教育プログラムへの取り組み

体系化された教育制度を確立し、継続的人材教育に基づく顧客サービスの維持向上、カーアフターマーケット業界独自の資格制度制定を目的とした、教育プログラム開発準備を行う予定でしたが、未着手となりました。

6、 経費の見直しへの取り組み

フロアマット啓発ポスター作成や不正改造防止ガイドラインの作成、ホームページの一部修正など、会員社情報や作成物は予算増で費用を使い、会議費や発送費などは費用を押えました。

7、 AAAL（オートアフターマーケット活性化連合）への取り組み

フロアマット検討委員会の運営などに積極的に取り組み、製造業と販売業の垣根を超えた活動に参画いたしました。また「洗車の日キャンペーン」の取り組みにも参画し、今期開催の「2011洗車の日記者会見」では業界誌をはじめ、スポーツ紙や地方紙の記者にもご参加いただき、記事として掲載いただきました。また、AAALの事務局として業務に取り組みました。具体的な内容は別紙をご参照ください。

8、 関係省庁・有力団体への協力

自動車部品・用品連絡会などを通じて、経済産業省自動車課、国土交通省整備課、関連団体との情報交換を実施。また個別事項に関しては個別団体と意見交換を行いました。

平成22年度 事業報告

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

1 理事会

第31回定時理事会開催

日 時 平成22年5月20日(木) 12:00～13:50
場 所 ホテルインターコンチネンタル東京ベイ 4F エーゲ
議 題 下記事項の審議承認および報告・確認がなされた

1. 審議事項
 - (1) NAPACとの合同新年について
2. 報告・確認事項 事務局より
 - (1) AAAL事務局をAPARAが行う。
 - (2) 自動販売機の新デザインの検討。
 - (3) APARATIMES第3号に関して

第32回定時理事会開催

日 時 平成22年10月26日(火) 11:30～13:30
場 所 APARA事務所
議 題 下記事項の審議承認および報告・確認がなされた

1. 審議事項
 - (1) 滝沢常務理事の退任
 - (2) 自動販売機の寄付算定基準について
2. 報告・確認事項
 - (1) APARA業務の役割分担について
 - (2) 4月～9月の収支報告
 - (3) 上期の活動について
 - (4) APARATIMES冬号について
 - (5) 第15回活動報告について

第33回定時理事会は震災の影響で中止となりました。

2 活動報告会

第15回活動報告会開催

日 時 平成22年10月26日(火) 13:00~18:00

場 所 ホテルインターコンチネンタル東京ベイ

議 題 (1) 活動報告

堀江会長より挨拶

ジュニアボード 発表者 清水 克多郎

環境タスク 発表者 和合 幸弘

コンプライアンスタスク 発表者 尾形 和洋

ピット・安全タスク 発表者 白鳥 進

防犯研究会 発表者 岩下 純次

(2) 講演会の実施

講師：株式会社タニサケ

取締役会長 松岡 浩

講演テーマ：9年連続「日本一の知恵工場」

3 各タスク活動報告（平成22年4月～平成23年3月迄）

ジュニアボード

今期の方針：事業計画に基づき、協会活動の方向性と実施にあたり具体的な検討をおこなう。

	会社名	部署・役職	氏名
タスクリーダー	株式会社 イエローハット	取締役	清水 克多郎
メンバー	株式会社 オートアールズ	経営企画部グループマネージャー	鈴木 順一
メンバー	株式会社 オートボックスセブン	上席執行役員	住野 耕三
メンバー	株式会社 ドライバースタンド	営業統括本部 本部長	黒柳 知宏
メンバー	ブリヂストンFVS 株式会社	FC チェーン運営部長	太田 一宏
メンバー	株式会社 タクティー	ジエーム店舗業務部 部長	七瀧 功

日程	主な議題	出席者	会場
2010/5/12 (水)	来期のスケジュールについて、来期の計画について	5名	APARA 事務局
2010/7/13 (火)	AAAL主催の海外視察について、洗車の日報告、今後のキャンペーンの在り方について、APARA仕様の自動販売機について、もみじマークについて、市販のフロアマットについて、正会員加盟促進について	6名	APARA 事務局

2010/9/3 (金)	事業計画の進捗について、洗車の日キャンペーンについて、 上期の収支報告について、活動報告会について	6名	A P A R A 事務局
2011/2/3 (木)	来期の事業計画について、洗車の日イベントの考え方、AAA Lについて、総会会場と日程について、三角表示板につい て、来年の各社の賀詞交歓会について、	6名	A P A R A 事務局
2011/3/4 (金)	理事会検討事項について、自動車盗難発生警報装置自主基 準について、	6名	A P A R A 事務局

コンプライアンスタスク

今期の方針:カー用品業界の永続的発展を目指す為に、狭義のコンプライアンス(法令遵守)にとらわれず、広義の
コンプライアンス(社会の要望・要請に応える)を主眼に置いた活動を実践する。

	会社名	部 署・役 職	氏 名
タスクリーダー	株式会社 オートボックスセブン	コンプライアンス部 部長	尾形 和洋
メンバー	株式会社 イエローハット	メンテナンス用品 課長	小林 貴仁
メンバー	株式会社 オートアールズ	販売部 エリアマネージャー	中村 龍也
メンバー	株式会社 オートボックスセブン	コンプライアンス部	高瀬 基充
メンバー	株式会社 タクティー	事業企画室	岡部 賢太
メンバー	株式会社 ドライバースタンド	経営企画室 室長	西上 源比佐
メンバー	ブリヂストンFVS 株式会社	FCチェーン運営課	山崎 隆

日 程	主な議題	出席者	会 場
2010/5/24 (月)	今期の計画について、弁護士の先生をお呼びして市販DVD について質疑応答	5名	A P A R A 事務局
2010/9/7 (火)	店頭表示数字の統一案について、販売時における認定書・ 保証書・取扱い説明書の取扱い運用状況について	7名	A P A R A 事務局
2010/11/25 (木)	活動報告会の報告、AAAL課題のAPARAとしての報告内 容の確認、不正改造防止ガイドラインの改定について	5名	A P A R A 事務局
2011/3/8 (火)	自動車盗難発生警報装置自主基準について、来期の店舗立 ち入り調査について、会員社アンケート結果での要望事項に ついて、来期の活動について	5名	A P A R A 事務局

ピット・安全タスク

今期の方針:安全で精度の高いピット作業を行うための手順や各社情報を共有する

	会社名	部 署・役 職	氏 名
タスクリーダー	株式会社 イエローハット	ピットサービス推進部 主任	白鳥 進
メンバー	株式会社 オートアールズ	車検事業部 マネージャー	清水 孝志
メンバー	株式会社 オートボックスセブン	車検整備事業推進部	真本 芳治
メンバー	株式会社 ドライバースタンド	技術指導課 課長	森下 忠光
メンバー	ブリヂストンFVS 株式会社	カー用品メンテナンス・サービス課	安田 隆美
メンバー	株式会社 タクティー	ジェームス事業企画部	藤井 琢也

日 程	主な議題	出席者	会 場
2010/5/14 (金)	今期の計画について	4名	A P A R A 事務局
2010/9/15 (水)	日本自動車会議所開催の研究会参加 「次世代自動車の現状と今後の展望」	4名	日本自動車 会館
2010/12/8 (水)	今後の進め方を検討するために、分科会を実施	2名	A P A R A 事務局
2011/3/11 (金)	震災の影響で中止	5名	A P A R A 事務局

環境タスク

今期の方針:省エネ法、温対法の勉強会を実施し、法改正に対応する。またエコに注力し、レジ袋削減や数字基準を作る。

	会社名	部 署・役 職	氏 名
タスクリーダー	株式会社 タクティー	総務部 情報発信室	片岡 到
メンバー	株式会社 イエローハット	総務部 総務課	中村 壮司
メンバー	株式会社 オートアールズ	販売部長	柿沼 剛
メンバー	株式会社 オートボックスセブン	コンプライアンス部 課長	和合 幸弘
メンバー	株式会社 ドライバースタンド	運営統括本部 本部長	加藤 良朗
メンバー	ブリヂストンFVS 株式会社	FCチェーン運営部	大滝 英明

日 程	主な議題	出席者	会 場
2010/6/4 (金)	今期のスケジュールについて	5名	A P A R A 事務局
2010/8/25 (水)	廃棄物処理法の勉強会、9月の産廃業者視察について	7名	A P A R A 事務局

2010/9/16 (木)	産業廃棄物処理業者視察	6名	工場視察
2010/9/17 (金)	株式会社トリウミ、株式会社群桐産業、株式会社国分商会		
2010/12/21 (火)	省エネ法の定期報告書、中長期計画の情報交換、今後の環境タスクの運営方法・方針の検討、廃掃法政省令の改正状況について、3月実施の勉強会内容の検討、ホームページ掲載について、廃棄物ガイドライン改訂について	7名	APARA 事務局
2010/3/9 (水)	「産業廃棄物広域再生利用指定制度経過措置廃止」に伴い廃タイヤ適正処理について	13名	APARA 事務局

防犯研究会

今期の方針: 新たな侵入盗、万引き等の情報・意見交換を行い、万引防止機構とも連携や情報交換を行い、会員者に素早い情報を提案できるスキームを作る。

	会社名	部署・役職	氏名
タスクリーダー	株式会社 オートボックスセブン	お客様相談部 部長	岩下 純次
メンバー	株式会社 イエローハット	店舗運営部 係長	高田 太郎
メンバー	株式会社 オートアールズ	販売部 グループマネージャー	東 智
メンバー	株式会社 タクティー	経営企画部門付 主担当員	菅沼 利行
メンバー	株式会社 ドライバースタンド	運営統括本部 本部長	加藤 良朗
メンバー	ブリヂストンFVS 株式会社	FCチェーン運営部	小宮 欧

日程	主な議題	出席者	会場
2010/6/25 (金)	万引防犯システム (サブローくん) の紹介、セキュリティ機器の紹介、各社の状況報告	3名	APARA 事務局
2010/11/19 (金)	ドライバースタンド和光 2りんかんにて万引防犯装置サブローくんの導入視察	4名	和光 2りんかん
2010/2/23 (水)	来年の会議日程、情報共有	3名	APARA 事務局

4 AAAL (オートアフターマーケット活性化連合)

オートアフターマーケット活性化連合活動報告会

日 時 平成22年4月15日(木) 14:00~17:00

場 所 メルパルク東京 5F 瑞雲

議 題 (1) 活動報告・新年度方針発表

コンプライアンス委員会	発表者	藤村 勝
商品拡販委員会	発表者	木村 義美
イベント委員会	発表者	中野 正裕
情報委員会	発表者	小野田 裕繁
環境委員会	発表者	木村 尚義

構成団体 構成メンバーは下記の7団体とする。

- ①自動車用品小売業協会 (略称 APARA)
- ②全国自動車用品工業会 (略称 JAAMA)
- ③日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会 (略称 NAPAC)
- ④全国二輪車用品連合会 (略称 JMCA)
- ⑤日本オートケミカル工業会 (略称 JACA)
- ⑥日本自動車マフラー協会 (略称 JASMA)
- ⑦日本フィルターエレメント工業会 (略称 JFA)

(50音順、上記3団体は幹事団体)

各委員会活動報告 (平成22年4月~平成23年3月迄)

* 出席者数は各事務局人数を除く

AAAL コンプライアンス委員会

今期の活動内容: 昨年課題設定された案件についての検討

	所属団体	会社名	氏名
委員長	APARA	(株)オートボックスセブン	尾形 和洋
副委員長	JASMA	(株)エッチ・ケー・エス	長谷川 浩之
委員	APARA	(株)オートボックスセブン	高瀬 基充
委員	APARA	(株)イエローハット	小林 貴仁
委員	APARA	ブリヂストン FVS(株)	東 隆弘
委員	APARA	(株)タクティー	岡部 賢太
委員	JASMA	藤壺技研工業(株)	藤壺 勇雄
委員	NAPAC	(株)トムス	舘 直樹
委員	NAPAC	トピー実業(株)	泉谷 吉一
委員	JFA	東洋エレメント工業(株)	政岡 浩文

日程	主な議題	出席者	会場
2010/5/11 (火)	今期のスケジュールについて	8名	APARA 事務局
2010/11/25 (木)	認定書・保証書・取扱い説明書等のお客様への配布や説明について、製品への適正な告知や記載方法について、中古品の安全性や保安基準への適合確認について、オイル・フィルター等の交換の目安について	7名	APARA 事務局
2011/3/8 (火)	活動報告会発表事項について、来期の活動について	8名	APARA 事務局

AAAL 商品拡販委員会

今期の活動内容:製販一体となり、AAAL構成団体の商品を拡販する施策を検討

	所属団体	企業名	氏名
委員長	APARA	(株)イエローハット	木村 義美
副委員長	NAPAC	PIAA(株)	三枝 英治
副委員長	JAAMA	(株)ボンフォーム	西脇 保彦
委員	APARA	(株)オートボックスセブン	平山 和弘
委員	NAPAC	(株)タカコンペティションプロダクト	柴 正雄
委員	JAAMA	加藤電機(株)	林 剛一郎
委員	JAAMA	(株)カナック企画	金子 高一郎
委員	JASMA	藤壺技研工業(株)	小島 保彦
委員	JASMA	カキモトレーシング(株)	柿本 朱里
委員	JFA	日東工業(株)	西牧 司
委員	JACA	エステーオート(株)	菅野 正
委員	JACA	(株)タイホーコーザイ	鶴 秀和
委員	JACA	武蔵ホルト(株)	大畑 秀史

日程	主な議題	出席者	会場
2010/6/18 (金)	洗車の日にかわるキャンペーンの取り組みについて	11名	APARA 事務局
2010/8/31 (火)	商品拡販委員会で行うイベントキャンペーンの確定	10名	APARA 事務局
2010/10/29 (金)	2011洗車の日キャンペーン施策について	10名	APARA 事務局
2011/3/3 (木)	来期の活動について	10名	APARA 事務局

AAAL イベント委員会

今期の活動内容: オートアフターマーケット全てを包括した業界活性化の為の、啓蒙や啓発

	所属団体	企業名	氏名
委員長	NAPAC	(株)シーワン・コーポレーション	中野 正裕
副委員長	JAAMA	(株)ナポレックス	伊井 孝雄
委員	NAPAC	(株)ウッドベルジャパン	鈴木 博
委員	JAAMA	(株)カーメイト	谷口 克己
委員	JAAMA	(株)カナック企画	松尾 圭助
委員	APARA	(株)オートボックスセブン	岩城 仁志
委員	APARA	(株)イエローハット	葛谷 隆一
委員	APARA	ブリヂストンFVS(株)	加藤 聡
委員	APARA	(株)ドライバースタンド	吉川 雄一
委員	APARA	(株)タクティー	奥野 智史
委員	JACA	(株)タイホーコーザイ	鶴 秀和
委員	JASMA	(株)エッチ・ケー・エス	清水 潔

日程	主な議題	出席者	会場
2010/5/18 (火)	正・副委員長の選任について、今期活動について	6名	APARA 事務局
2010/9/27 (月)	今期具体的活動の決定	8名	APARA 事務局
2010/11/16 (火)	代表者会議報告、委員会で決定した5つの分科会からの報告	7名	APARA 事務局
2010/2/2 (水)	インド業界市場報告・情報交換、5つの分科会からの報告	9名	APARA 事務局

AAAL 情報委員会

今期の活動内容: 各委員会の定例会議情報の発信、プレゼントキャンペーンの企画・運営、ニュースレターの作成及び発信、ホームページ(<http://www.aaal.jp/>)の更新、団体としての媒体リストの作成と効率的な情報発信方法の確立

	所属団体	企業名	氏名
委員長	APARA	(株)オートボックスセブン	小野田 裕繁
副委員長	NAPAC	(株)ワークスベル	東 宏志
委員	APARA	(株)イエローハット	伊藤 嘉晃
委員	APARA	ブリヂストンFVS(株)	平島 隆弘
委員	JAAMA	マルエヌ(株)	野口 悦正
委員	JAAMA	(株)ナポレックス	伊井 秀彰
委員	JASMA	(株)ゼロススポーツ	青木 和之

日程	主な議題	出席者	会場
2010/5/27 (木)	今期のスケジュールについて	5名	APARA 事務局
2010/9/28 (火)	マスコミ業界との情報交換	6名	APARA 事務局
2010/12/22 (水)	来期以降のAAALのWEBサイトのコンセプト・コンテンツ決定、洗車の日PR、マスコミとの情報交換会	6名	APARA 事務局
2010/3/2 (水)	来期の活動スケジュールと方向性について、AAAL活動報告会発表事項について	5名	APARA 事務局

AAAL 環境委員会

今期の活動内容:環境対応商品等の情報発信、廃棄物処理工場・処理業者の現場視察の実施

	所属団体	企業名	氏名
委員長	JFA	東洋エレメント工業(株)	木村 尚義
副委員長	NAPAC	(有)目黒ライニング商会	深澤 広司
委員	APARA	(株)オートボックスセブン	和合 幸弘
委員	APARA	(株)イエローハット	中村 壮司
委員	JAAMA	(株)高野自動車用品製作所	菱田 保之
委員	JASMA	矢島工業(株)	馬場 泰一
委員	JACA	エステーオート(株)	棚橋 公三

日程	主な議題	出席者	会場
2010/6/4 (金)	今期の活動日程及び活動目標について、AAAL活動報告会の報告、APARA環境タスク議事内容の報告	7名	APARA 事務局
2010/8/27 (金)	前回の報告と懸案事項について、APARA環境タスク議事内容の報告、工場視察について、商品に関するアンケート作成の決定	6名	APARA 事務局
2010/12/21 (火)	前回の確認と代表者会議の報告について、APARA環境タスク議事内容の報告、工場視察について、商品に関するアンケートの検証	4名	APARA 事務局
2011/2/22 (火) 2011/2/23 (水)	APARA 環境タスクと合同でリビルド再生工場・解体工場の視察	6名	工場視察
2011/3/10 (木)	環境に配慮した商品の分類について、来期の進め方	4名	APARA 事務局

5 関連省庁・団体会議等

業界団体会議	内 容
1) 自動車関連 部品・用品連絡会	国土交通省、経済産業省と自動車関連20団体とのコミュニケーションの場で隔月開催。各団体の近況報告を主体に進められる、この場でAPARA活動を行政にPRしている。各団体の報告後に経済産業省、国土交通省よりの報告、(法改正の内容、昨今の事例、プレスリリース等の説明)有意義な情報もある。
2) 不正改造防止協議会 点検整備推進協議会	国土交通省関係で不正改造防止協議会、点検整備推進協議会に参画している。5月に不正改造車防止ポスター配布、8月に自動車点検整備推進運動ポスター・小冊子を配布。
3) 自動車検査独立行政法人	自動車検査法人による店舗調査、今年は「車検対応」商品に目を当て商品のアイテム数、取り付け箇所および取り付け方法の説明POP等を中心に調査した。7月5・6日宮城県、7月14日新潟県、7月16日愛知県、7月20日北海道、7月23日大阪府、7月27日熊本県、8月19日東京、8月24日香川、9月6日広島。オートバックス、イエローハット、ジェームス、ドライバーズスタンドの4企業の店舗で調査した。商品パッケージの説明書がAPARAの指導により格段に進歩している、また各店の説明POP等が親切で見易くなっている。
4) 日本自動車工業会	毎年春と秋の「全国交通安全運動」に時期を合わせてマスメディアを通じた、『自工会・交通安全キャンペーン』を展開している。
5) 日本自動車会議所	自動車会議所ニュースを正会員社に毎月 APARA リポートと一緒に郵送。4月10・11日に自動車会議所主催の交通安全アクション2010イベントに参加。APARA正会員社には自動車会議所ニュースを毎月配布。自動車税制改革フォーラムメンバーとして活動。四輪ドライバー・同乗者への「後席シートベルトの着用」の訴求ポスター(APARAロゴ入り)を制作し、正会員社全店舗にて掲出し、ドライバーの安全啓発を呼びかける。
6) 全国万引防止協議会	店舗での万引防止についての情報共有と警察庁、警視庁、および各県警との官民合同会議を開催

平成22年度役員について

役員一覧

- 会 長 : 堀 江 康 生
(株式会社イエローハット代表取締役社長)
- 最高顧問 : 住 野 公 一
(株式会社オートバックスセブン相談役)
- 副会長 : 安 永 豊 彦
(ブリヂストン FVS 株式会社代表取締役社長)
- 副会長 : 石 渡 淳
(株式会社ドライバースタンド代表取締役社長)
- 常務理事 : 滝 沢 政 明
(自動車用品小売業協会事務局)
- 理 事 : 鶴 田 誠 一
(株式会社タクティー代表取締役社長)
- 理 事 : 森 田 映 一
(株式会社モンテカルロ代表取締役社長)
- 理 事 : 加 藤 光 男
(株式会社クラフト代表取締役)
- 理 事 : 中 島 徳 至
(株式会社ゼロスポーツ代表取締役)
- 理 事 : 西 山 浩 一 郎
(株式会社ヨコハマタイヤジャパン取締役販売促進部長)
- 理 事 : 橋 口 高 志
(住友ゴム工業株式会社グリップタイヤ営業本部消費財部長)
- 理 事 : 野 崎 豊
(株式会社トーヨータイヤジャパン取締役消費財販売部長)
- 監 事 : 遠 藤 文 樹
(株式会社フジ・コーポレーション代表取締役社長)

平成22年度会員の増減について

平成 2 2 年度 入退会 企業一覧

正会員	
入会	株式会社ヤマウチ
退会	株式会社ゼロスポーツ

賛助会員	
入会	日本テレネット株式会社 株式会社データシステム 太陽通商株式会社 (コムテック) 株式会社サン自動車工業 株式会社シーエー産商 日星工業株式会社 ニューレイトン株式会社 ゴトコ・ジャパン株式会社 株式会社エーティーティー トタル・ルブリカンツ・ジャパン株式会社 株式会社BTH 未来科学株式会社
退会	なし

平成 2 2 年 3 月 3 1 日 現在会員数

正会員数 2 0 社

賛助会員数 9 8 社

平成 2 3 年 3 月 3 1 日 会員数

正会員数 2 0 社

賛助会員数 1 1 0 社

平成22年決算書について

(損益計算書・貸借対照表)

平成22年度損益計算書
(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位:円)

科目	前年実績	前年対比差額	予算額	決算額	予算対比差額	備考
I 収入の部						
会費収入(正会員)	15,614,000	252,000	15,866,000	15,866,000	0	
会費収入(賛助会員)	13,184,500	-104,500	12,840,000	13,080,000	240,000	
入会金		0			0	
サービスメニュー		0			0	
総会臨時会費		0			0	
その他収入	663,572	-580,461		83,111	83,111	
受取利息	8,978	-1,673	0	7,305	7,305	
臨時研修費		0			0	
自販機	4,270,352	9,494,120	9,600,000	13,764,472	4,164,472	
PIT機器	231,765	-87,175		144,590	144,590	
当期収入合計(A)	33,973,167	8,972,311	38,306,000	42,945,478	4,639,478	
II 支出の部						
外注加工費	2,842,334	3,425,416	3,624,328	6,267,750	2,643,422	*1
荷造運賃	602,202	90,204	1,220,000	692,406	-527,594	
会議費	7,198,355	-1,820,280	5,900,000	5,378,075	-521,925	
旅費交通費	1,976,757	252,537	1,560,000	2,229,294	669,294	*2
通信費	12,200	-2,570		9,630	9,630	
新聞図書費		3,132		3,132	3,132	
消耗品費	171,547	-171,547			0	
諸会費	120,000	96,000	170,000	216,000	46,000	
保険料	14,540	-6,680	15,000	7,860	-7,140	
支払報酬料	1,024,410	313,246	670,000	1,337,656	667,656	*3
交際費	13,142	247,077	600,000	260,219	-339,781	
支払手数料		0		0	0	
広告宣伝費	894,522	-238,625	1,800,000	655,897	-1,144,103	
自販機設置料	2,929,023	5,488,496	6,000,000	8,417,519	2,417,519	
支払手数料		1,935		1,935	1,935	
雑費	68,147	-27,175	120,000	40,972	-79,028	
事業費計(B)	17,867,179	7,651,166	21,679,328	25,518,345	3,839,017	
給料手当	4,800,000	0	4,800,000	4,800,000	0	
派遣費用	2,864,909	-255,161	3,000,000	2,609,748	-390,252	
福利厚生費	22,811	-5,011	30,000	17,800	-12,200	
荷造運賃	89,414	-88,024		1,390	1,390	
広告宣伝費	114,785	57,265		172,050	172,050	*4
交際費	248,007	-104,250	120,000	143,757	23,757	
会議費	217,752	-78,599	120,000	139,153	19,153	
旅費交通費	369,796	109,774	600,000	479,570	-120,430	
通信費	614,596	89,999	660,000	704,595	44,595	
備品消耗品費	962,824	46,888	900,000	1,009,712	109,712	
事務用品費	45,840	-45,840	60,000	0	-60,000	
器具備品費	20,780	266,789		287,569	287,569	*5
水道光熱費	386,683	18,182	396,000	404,865	8,865	
新聞図書費	200,426	34,678	240,000	235,104	-4,896	
諸会費	100,800	-100,800	9,000		-9,000	
支払手数料	119,423	503,857	230,000	623,280	393,280	*6
地代家賃	4,080,000	0	4,080,000	4,080,000	0	
リース料	246,078	-105,630	210,672	140,448	-70,224	
保険料		29,550	29,550	29,550	0	
租税公課	10,400	14,000	11,000	24,400	13,400	
支払報酬料	369,500	213,750	549,000	583,250	34,250	
寄付金		359,976	500,000	359,976	-140,024	
研修費	17,000	19,000		36,000	36,000	
雑費	167,798	-41,416	81,450	126,382	44,932	
管理費計(C)	16,069,622	938,977	16,626,672	17,008,599	381,927	
当期支出合計(D)	33,936,801	8,590,143	38,306,000	42,526,944	4,220,944	
当期収支差額(A)-(D)	36,366		0	418,534		

平成22年度貸借対照表

(単位:円)

科 目	前年度	当年度	増 減
I 資産の部			
現金・預金			
現金	131,979	205,217	73,238
普通預金	20,844,098	16,217,813	-4,626,285
現金・預金計	20,976,077	16,423,030	-4,553,047
貯蔵品	6,290	3,080	-3,210
前払費用	0	525,000	525,000
未収入金	4,699,866	5,690,674	990,808
敷金	1,731,432	1,731,432	0
資産合計	27,413,665	24,373,216	-3,040,449
II 負債の部			
未払金	3,250,928	3,851,625	600,697
預り金	9,000	10,000	1,000
仮受金	3,996,000	0	-3,996,000
負債合計	7,255,928	3,861,625	-3,394,303
III 純資産			
繰越利益	20,121,371	20,093,057	-28,314
当期純損益	36,366	418,534	382,168
純資産合計	20,157,737	20,511,591	353,854
負債・純資産合計	27,413,665	24,373,216	-3,040,449

